発行責任者 田中正剛
西宮市櫨塚町1－14 光永ビル３階
Tel.0798-22-5172

平成22年12月発行 第25号

初志をいつまでも忘れず
行動し続けます。

西宮市議会議員

田中正剛（まさたけ） 市政・市議会報告

http://www.masatake.jp/

税金のゆくえ ～西宮市立中央病院への税金投入のあり方～

西宮市議会に病院問題特別委員会を設置。市の医療環境の維持の観点から、将来にわたる中央病院に対する市税投入のあり方を議論すべきです。

下図のとおり、これまで8年間、**様々な改革を計画し、取り組んできたものの、経営状況は悪化の一途をたどっています。**医師不足や看護師確保の問題も抱えるなか、人件費比率の抑制などの収支改善の取り組みと同時に、建物の老朽化対策や耐震化の検討が急務となっています。

ですので、議会改革特別委員会において、病院問題に関する特別委員会の設置を主張し、平成22年6月議会において、市議会に設置されることが決まりました。また一方で、「移転整備の検討」という新市長の公約のために、**市は外部委員による検討委員会を設置し、移転・再整備も含めた病院の将来の方向性に関する議論を始めました。移転整備は、多額の税投入を要するとともに、将来数十年にわたって影響を及ぼします。性急な結論は出すべきではありません。**将来にわたる医療環境の維持にも考慮しつつも、**民営化や廃止も視野に入れて、現在の西宮市の医療環境における公立病院への市税投入のあり方の見直し・透明性の向上や抜本的経営改革について、今こそ、じっくりと議論をすべきと考えています。**初当選以来取り組んできた重要課題に関する議論が、いよいよ本格化しました。今後も動向を注視し、意見を述べてまいります。

■市の中央病院改革の主な取り組みと決算状況

市からの長期借入金：０円（H19年）⇒約８．５億円（H21年）に急増

平成14年度決算

収益	61億円
費用	66億円
収支	−5億円
病床数	306床
1日当たり入院患者数	247人
1日当たり外来患者数	901人
市の繰入金	10億円
給与費比率	61.4%

⇨

経営健全化計画

○計画期間：
平成15年～17年
○目標：資金不足解消
○取り組みの概要：
・不良債務解消のために3年で約2.3億円の税投入
・増収のための内部改革

⇨

第２次経営健全化計画

○計画期間：
平成18年～22年
○目標：資金不足解消
○取り組みの概要：
・組織の独立の検討等運営体制の強化・改革
・診療機能の強化・増収対策
・一層の経費削減
・平成21年に赤字解消のために、緊急で約2.7億円補助

平成21年度決算

収益	50億円
費用	56億円
収支	−6億円
病床数	193床
1日当たり入院患者数	156人
1日当たり外来患者数	524人
市の繰入金	15億円
給与費比率	60.9%

平成19年6月～平成20年3月
中央病院のあり方検討委員会の開催・答申
地方独立行政法人化の検討など

平成19年12月
総務省より「公立病院改革ガイドライン」が発表される

⇨

中央病院改革プラン

平成21年3月に策定
○内容：救急医療への貢献／高度医療の提供／緩和ケアの提供／総合的ヘルスケア／地域医療環境の向上／院内環境の向上／収支改善／適切な経営形態と体制

中央病院移転整備等検討委員会

平成22年11月～
○内容：今後の中央病院が公立病院として役割を果たすための機能や規模、移転整備を含めた今後の方向性等に関して調査・検討し、市長に提言する。

中面：学力テスト／フレンテ問題特別委員会／予算要望／アサヒビール工場の撤退の影響などを掲載

決算委員会報告

私は決算特別委員会市民文教分科会を担当し、詳細に審議・議論いたしました。紙面の都合上、今号では1項目のみご報告いたします。

政権交代により抽出方式に縮小された全国学力テスト。基礎学力の定着・向上に活かすために、市独自ででも全員を対象に調査を行うべきと主張。

■政権交代による学力テストへの影響

平成19年度より、小学6年生(国語・算数)と中学3年生(国語・数学)の生徒全員を対象に(悉皆方式と呼びます)、全国学力テストが開始されました。そして、国の動きに合わせて、西宮市では、それまでに市独自に行ってきた学力調査を拡充し、平成20年度から、小学4年生(国・算)と5年生(国・算・理・社)、中学1年生(国・数・理・社)と2年生(国・数・英・理・社)の全員を対象にして学力調査を行っています。平成21年度決算では、経費は約1800万円でした。しかし、政権交代により、平成22年度から、全国で行われている小学6年生及び中学3年生の学力調査は、経費削減のために抽出方式に縮小されました。

■次世代を担う「人」を育成するために学力調査の結果を活用すべき!

子どもたちの学習の到達度・理解度を把握するという目的と同時に、テストの結果を用いて、一人ひとりの基礎学力の定着・向上に活かしていくには、全員を対象にするべきであると主張しています。単にデータ収集と全国比較のみを目的にした抽出方式こそ、費用対効果が低いと考えています。

現在、市が独自に行っている調査を続けるとともに、小学6年生及び中学3年生も、市の単独財源で、生徒全員を対象にした学力調査を行ってもらえるよう要望しています。

※学力調査の結果は公表されています。紙面の都合で掲載できませんでしたが、資料をご希望の方はご連絡下さい。

フレンテ問題特別委員会報告

市がコープ所有の床を半分購入して、そこにニトリが入り、コープも半分残留して再スタートを切ったＪＲ西宮駅前のフレンテ西宮。現在は、そのビルを管理する第三セクター「西宮都市管理㈱」の経営問題を中心に議論しています。

第三セクター西宮都市管理㈱に対し、33年返済の長期貸付との方針。市と三セクの馴れ合いを解消するために、今後の明確なルールが必要です。

■1年以上に及ぶ議会との集中的な議論を経て出した市の結論は…

公認会計士等専門家で構成された経営検討委員会から提言された債務調整(債権放棄等)については、貸付金が税金であることから市は断念しました。よって9月議会において、33年の返済計画で貸し付けるという、非常に期間の長い方針が示されました。その返済計画の積算には、コープこうべへの3.67億円の返済条件など不確定要素が多数含まれていることから、**返済計画や契約書の変更に対する議決要件を定めるなど、馴れ合いを許さない第三者による拘束力を設ける必要があると**主張しています。

市が示した「西宮都市管理㈱に対する方針」の概要

- 平成23、24年度の2年間で、昨年追加融資した分の残り7000万円を完済する。
- これまで1年単位で繰り返してきた残りの短期貸付金9.9億円を、総務省の通知に従い、平成23年度から超低金利での長期貸付金に変更する。そして、平成25年度から年間3000万円の返済を受け、33年間で完済する。
- 今後、金銭による直接的な追加支援は行わない。(⇒返済猶予の可能性は残されており、平成21年の追加融資前の約10年間とほぼ変わらない状況と言えます。)
- 経営者には、引き続き、市の関係者(OB含む)を置く。民間からの役員招聘の方法についても検討する。

私が市政に挑んだ志・原点は「負の遺産の清算」です。中央病院の経営問題や第三セクターの問題は、負の遺産とも言うべき「市との馴れ合いの環境」がもたらした結果であると考えています。その馴れ合いを解消できる明確なルールを設定し、経営改善が実現不可能となれば、廃止もやむをえません。負の遺産の清算・抜本的改革には時間を要しますが、私たちの世代だからこそ取り組まなければならないこととして行動し続けます。

議会活動報告

私が所属する会派「にしのみや未来」では、毎年、会派の政策・意見をまとめて、市長に対して政策提言及び予算要望を行っています。

来年度（平成２３年度）予算編成に向けて、会派で意見をまとめ、市長に対して、政策提言並びに要望を行いました。

■来年度予算編成に関する最重要項目

○項目：西宮都市管理株式会社への慎重な対応/西宮市立中央病院に対する税投入のあり方の追求/幼稚園行政の見直し（公私間格差の是正等）など

1. 効率的かつ適正で持続可能な行政運営を実現するために

○項目：各種団体への補助金に関する制度の整備／入札制度改革の推進と契約の透明性の向上／各種滞納金の整理／給与システムの適正化／不適格・不正職員に対する処分の厳格化／民間委託・民営化の推進による財政改革／指定管理者制度の活用による経費削減と市民サービスの向上推進／PFI事業の一層の導入／アセットマネジメントに関する政策提案など

2. 夢をはぐくむ学びのまちを実現するために

○項目：学校評価の実効性の向上／子どもの居場所づくり（放課後子ども教室など）の充実／放課後や土曜日・長期休業中の小学校高学年や中学生に対する補習・特別補習の充実など

３. 豊かな自然と都市環境に調和した美しいまちを実現するために

○項目：マンション建設規制の強化／アサヒビール跡地検討委員会の立ち上げ及び大胆な対策の検討など

4. 安心して暮らせる安全なまちを実現するために

○項目：小学生の登下校時の安全対策／歩道の傾斜・波打ち解消のための改良工事の推進及び歩行者の安全対策の推進／総合交通政策の確立／計画的な道路・橋梁の維持修繕の推進による安全性の確保／防犯灯補助事業の見直しなど

5. 自然環境に対する意識の高いまちを実現するために

○項目：良好な海洋環境の保全／カラス対策の実施など

6. 全ての人にやさしいまちを実現するために

○項目：保育所の待機児童解消／留守家庭児童育成センター（学童保育）の施設整備推進と運営改善／乳幼児医療費助成の所得制限の撤廃／介護需要増大への対応／24時間小児救急救命体制の整備／生活保護制度の運営改善など

7. 賑わいと活気のあるまちを創造するために

○項目：各種集会施設の整理統合／スポーツ振興基本計画の策定／市内企業・産業の育成／都市型観光事業の効果の検証／既存の市内企業への支援の見直し・強化など

■アサヒビール西宮工場の撤退問題

今こそ、目先のまちづくりの発想を脱却し、将来を見据えた対応が必要です！

今年の9月に、突然、アサヒビール西宮工場撤退のニュースが飛び込んできました。財政的な影響は右表のとおり、非常に大きいものとなります。また、跡地の使われ方によっては、まちの破壊といっても過言ではないほどに、まちづくりに多大な影響を及ぼす可能性を秘めています。法人誘致はもちろんのこと、目先のまちづくりの発想を脱却し、土地の市場開放の分散化や既存施設の建替え用地としての活用、防災対策、土地の開発規制の検討など、将来的なビジョンをもって、対策を検討するべきです。そこで、予算に対する政策提言においても、まだ立ち上がっていなかった庁内の検討委員会の立ち上げを主張し、大胆な発想での検討を提言しました。

早速、市は、民間コンサルタントに委託し、市場調査等を行ったうえで、跡地活用提案を行うことを決定しました。今後も調査を重ね、具体的な提言をしてまいります。

■表：市の財政的な影響

税収	約3億5000万円
下水道使用料	約2億8800万円
水道料金	約800万円
工業用水道料金	約1億5800万円
水路使用料	約600万円
道路占用料	約300万円

ＴＯＰＩＣＳ～市政情報～

私たちにとって身近であるべき市政の情報を、少しでも多くの方に知っていただきたいと願い、設置しているコーナーです。

平成２３年３月から、住民票の写しと印鑑登録証明書のコンビニでの交付が始まります。住民基本台帳カードが必要です。

■ますます便利になる市民サービス

平成22年9月定例議会において、コンビニ交付に関する関連条例と補正予算の審議が行われ、いずれも、賛成多数で可決されました。

●キオスク端末を利用するもので、西宮市民なら、**全国どこのセブンイレブンでも**交付を受けられます。

●**手数料は200円**で、市役所等窓口での発行手数料よりも安く設定されています。

●手続きには、**住民基本台帳カードと暗証番号が必要**であり、西宮市では、カードは平成23年3月31日まで、無料で交付しています。

●国が提供するシステムを利用するため、市税投入する運営経費は、市の手間代年間約650万円に加えて、負担金（国のシステムの使用料）が年間500万円、発行委託料（コンビニに委託）が1枚当たり120円となっています。

■今後の拡充の見込み

総務省によるシステム開発の進捗によりますが、課税証明書や戸籍抄本等への拡大も可能となる可能性があります。将来的には、証明書発行窓口に要する人員を、福祉の相談窓口などより密着したサービスへと配置転換できるようになれば、市民サービスを一層向上できる可能性も秘めています。

一方で、便利と引き換えに、危険も増加します。情報セキュリティの強化など、危機管理対策にも注視しながら、引き続き、IT技術の進展による市民サービスの向上策を支持したいと考えています。

『約束』のかたち：市政報告・意見交換会の出前

～お問い合わせ・お申し込みは下記の連絡先までお願いします～

いつまでも皆さんからのご意見を聞く耳を持ち続けるという約束を果たすべく、既存の会合やミニ集会、勉強会に呼んで頂くなど、市政報告や意見交換会の出前を行っています。当方で日程や議題・会場を決めて集まって頂くよりも、皆さんのご都合に合わせて、皆さんの関心事に合わせた議題を取り上げることで、活発な意見交換を行い、議論を深めたいと考えています。

急には政治は変わりません。まずは気軽に、より多くの方と意見交換を行い、政策を市に提案していくという地道な活動が、これからの西宮を創るために、重要なことだと実感しています。2、3人のミニ集会から十数人規模の会合まで形式を問わず、日程等を調整して実施いたします。ご希望の方、実施にご協力をいただける方のご連絡をお待ちしています。

議員インターンシップ～主に学生さんを対象にした活動です～

若者の政治離れに歯止めをかける一助となればと考え、政治の現場を体験したいという学生を中心に、インターン生（研修生）を受け入れています。インターン生には、私の調査活動を中心に、議員活動を体験してもらっています。インターンシップを経験した人が、終了後も政治に目を向け続け、政策を自分に関係あることとして捉え、日常の何気ない会話でも話題にするようになれば、必ず政治はよくなる、私はそう確信しています。

現在、春休みの期間（２月・３月）を活用したインターン生を受け付けています。活動は週に３日程度です。活動内容を紹介した資料も用意していますので、お気軽にご連絡下さい。

ご意見ご要望・お問い合わせ・資料のご請求は、
〒662－0854 西宮市櫨塚町１－１４ 光永ビル３階
TEL: 0798-22-5172
FAX: 0798-22-6172
E-mail: nishinomiya@masatake. jp

～プロフィール～

昭和50年7月生まれ/大阪府立四条畷高等学校、神戸大学工学部卒業/元市会議員事務所に4年間勤務/平成15年4月に西宮市議会議員選挙初当選（現在2期目） ■所属会派：にしのみや未来 ■現在の担当常任委員会：市民文教常任委員会 ■市議会での主な役職：建設常任委員会副委員長（1期2年目）、厚生常任委員会委員長（1期3年目）、西宮市監査委員（2期1年目）、フレンテ問題特別委員会委員長（2期3年目～）